

市民提案型地域づくり事業支援補助金 継続事業自己評価シート（記入例）

団体名	地域イベント開催クラブ	事業名	みんなで楽しむ地域イベント
-----	-------------	-----	---------------

項目			回答		
前年度事業について	事業実施後の評価(感想)		イベントが大変盛り上がり、地域の方からも喜ばれた。開催までの苦労が多かったが、参加者に楽しんでもらえたので、開催して良かった。メンバー同士の結束も強くなった。		
	計画と実績の比較について ※ 参加者数, 販売数等の計画時に設定した任意の項目	項目名	イベント参加者数		
		計画	350 (単位: 人)	【計画と実績の差が生じた理由】 チラシとポスターの作成が遅くなり、広報する期間が短くなってしまったため	
		実績	200 (単位: 人)		
	収支における計画と実績の比較 ※ 収入は補助金を除く	収入	計画	250,000 円	【計画と実績の差が生じた理由】 協賛金が計画より集まらなかったため
			実績	150,000 円	
		支出	計画	450,000 円	【計画と実績の差が生じた理由】 協賛金が少なかった分イベント規模を縮小したため
			実績	350,000 円	
事業の採択に際し審査会委員から付された意見等の反映状況		小学校の児童への呼びかけは、学校や校区公民館へ依頼し行うことができた。			
前年度事業を踏まえた本年度事業の改善点			協賛金の呼びかけをするメンバーを増やしより広域で行うことで、協賛金を計画どおり集め、小学校の児童等の無料招待枠を増やす。また、チラシとポスターはイベント4か月前から作成し、2か月程度は広報できるようにし、参加者を増やす。		
補助金終了後(3年目以降)の事業見込みについて			イベントの内容は参加者からも好評であり、3年間実施して地域にイベントが根付いていけば、参加料を増額しても参加者は募れると思われるので、補助金終了後も継続して実施したい。		